

授業科目 看護管理学II

【担当教員名】		対象学年	3	対象学科	看護
本間 千代子		開講時期	前期	必修・選択	選択
		単位数	1	時間数	15
【概要・一般目標：G10】 医療安全・看護事故に関する基礎知識を学び専門職としての責務と法的責任について理解する。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. リスク・マネジメントに関する用語の意味をのべることができる。 2. 看護事故の多い項目を5つまでランキングできる。 3. ヒューマンエラーの対応についてのべることができる。 4. ハインリッヒの法則を説明できる。 5. 看護職の法的責任について動向がのべられる。 6. 看護事故の予防について自己の考えがのべられる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	医療・看護事故に関する基礎知識			1	講義
2	看護事故の法的責任			1～2	講義
3	看護管理と事故防止			1～3	講義
4	ヒューマンエラー			1～4	講義
5	看護事故につながりやすい技術			1～6	講義
6	医療事故防止に取り組むために			1～6	G.W
7	発表と討議			1～6	G.W
8	まとめ				
【使用図書】		<書名>		<著者名>	<発行所> <発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		資料にておこなう			
参考書		ヒヤリハット11000事例によるエラーマップ完全本	川村治子	医学書院	2004・2,800円
その他の資料		別冊ジュリスト 医事法判例百選	宇都木伸他	有斐閣	2006・2,600円
【評価方法】		【履修上の留意点】			
出席10% 課題20% 試験70%		紹介文献より自ら疑問を持ち探求する。 ビデオ導入にて授業にはいることがあるため遅刻をしないように。			